



# 人権だより

【問合せ先】 桂川町人権センター ☎65・1187

## ■ 12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

拉致被害者のうち、5人は平成14年10月に帰国が実現しましたが、未だ拉致されたままで帰国できない人たちがたくさんいます。その帰りを待つ家族の胸中は計り知れません。

人の幸福に生きる権利を奪い取ってしまう「拉致」は重大な人権侵害です。日本政府は平成18年に「北朝鮮人権法」を制定して、拉致問題の早期解決に向けて取り組んでいます。

もし、自分の家族が拉致されたら・・・他人事ではありません。

## ■ 人権啓発パネル展

人権週間において、桂川町では「子どもの人権を考える」「私たちの人権と責任」という2つのテーマで「人権啓発パネル展」を、12月2日～11日までは図書館フリースペースおよび庁舎1階ロビーで、12日～20日までは住民センター1階ロビーおよび庁舎1階ロビーで開催しています。

今回は、平成元年に国連総会で採択された「児童の権利に関する条約」をはじめ、子どもの人権に関わることや子どもを取り巻く状況などについて取り上げています。また、人権のもつ普遍的な意味や人権が保障されるための課題から、人権のまちづくりに向けて求められるものについても取り上げています。

子どもの人権や人権を取り巻く状況を知り、社会をつくる大人としてできることは何かを考えることで、子どもも大人も人権が尊重される社会の実現につながるはずです。人権問題に対して自分自身のこととして考える機会になればと思います。



# 「ひまわりのたね」だより

【問合せ先】 子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

## ■ 今年もありがとうございました。

今年も最後の月を迎えました。コロナ禍で2月初旬には「ひまわりのたね」も閉所となりさみしい思いをしましたが、3月下旬には再開し、4月に入園を控えた子どもたちを見送ることができました。

4月には、赤ちゃんの利用も増えました。日ごとに成長していき「ハイハイできたね、ここまでおいで」「お座りしているよ。上手ー」とお母さんたちと応援したり喜んだりしました。

10月のミニ運動会では、「がんばって」「楽しい」と雰囲気盛り上げてくれるお母さん。子どものことで悩みがちだったお母さんが、最高の笑顔で大きな口を開けてパン食い競争に参加している姿を見てうれしくなりました。

そしてその騒がしい中、眠ってしまった9ヶ月の男の子。目を覚ましてすぐにハイハイレースに参加したのですが、スタートして少し進むと、だんだんまぶたが閉じて、こっくりこっくり。動きが止まるので、お母さんが名前を呼ぶとうつすら目を開けてまた進みます。それを見ていた周りのみんなは、あまりのかわいさに大笑い。

その様子をお母さんが、ラジオに投稿して、「おもしろい家族」という番組

で放送されました。ラジオの録音を聞いて、そこでまた大笑い。笑うっていいな」としみじみ感じました。

この1年も利用してくれたたくさんのお親子と、別れあり出会いあり、さみしかったりうれしかったり、悩みに涙したり、子どもに大笑いさせてもらったりして過ごすことができたことに感謝しています。

どうぞ、みなさんもお年をお迎えください。



▲ 運動会を盛り上げてくれたね！

## 子育て支援センター「ひまわりのたね」

- 【開館】 月～金曜日 9～16時
- 【場所】 総合福祉センター「ひまわりの里」内
- 【対象】 0歳から未就学の子どもとその保護者
- ※ 利用には保護者の付き添いが必要です
- 【利用料】 無料